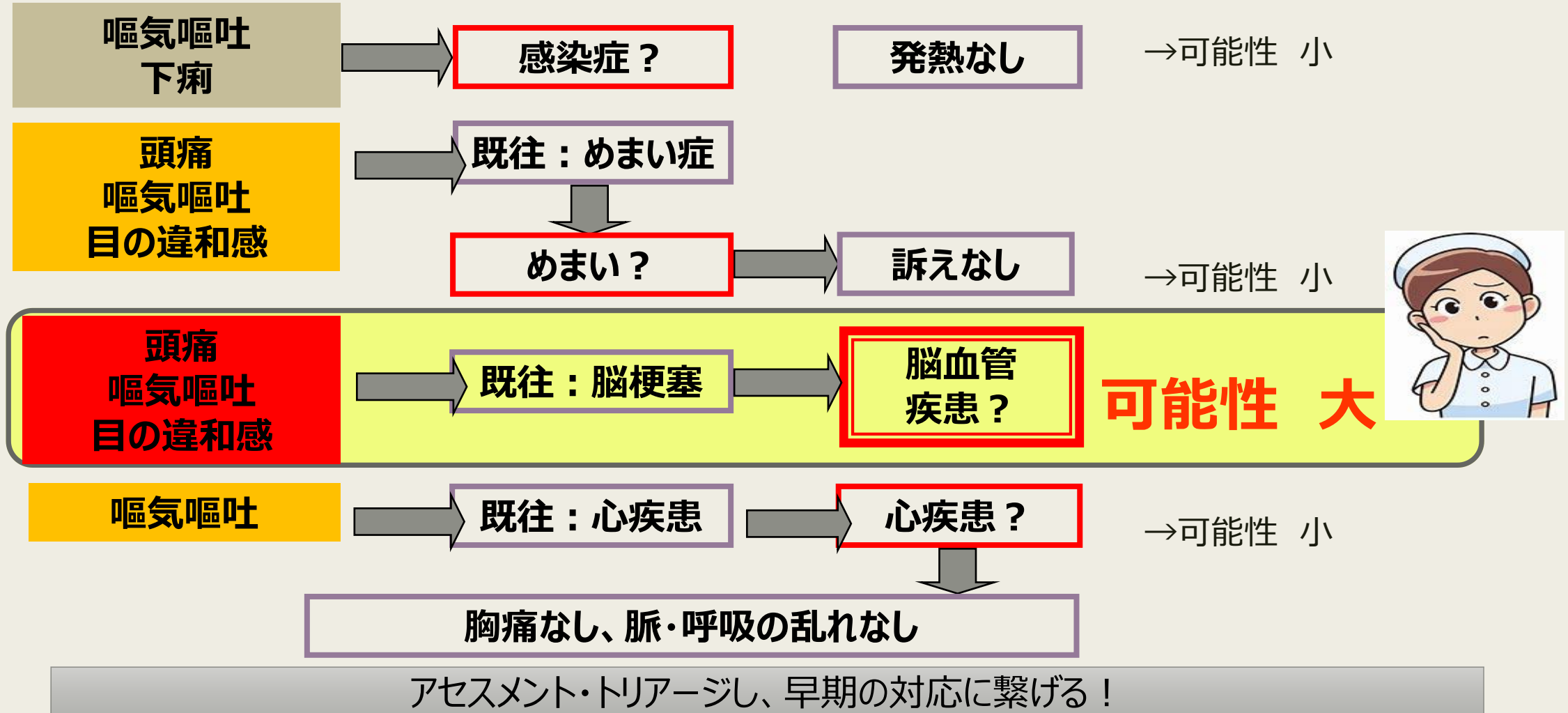


見る力が患者を救う～緑内障発作症例から学んだこと～

症状・徴候から頭の中で素早くアセスメントをしています。



各科にコンサルテーション

- 検査後、本人が会話できるまで症状が改善
- 再度本人から症状を確認



昨日22時頃から
視界がすりガラス様に見え、起
床後**右眼が痛い**

- 嘔気・頭痛・瞳孔不同あり**脳外科コンサル**→中枢性の問題なし
- 右目の疼痛・瞳孔不同・充血・混濁の症状あり→**眼科コンサル**



眼科看護師は頭痛・嘔気・眼症状より
緑内障発作の疑いが強いとアセスメント

外来での取り組み

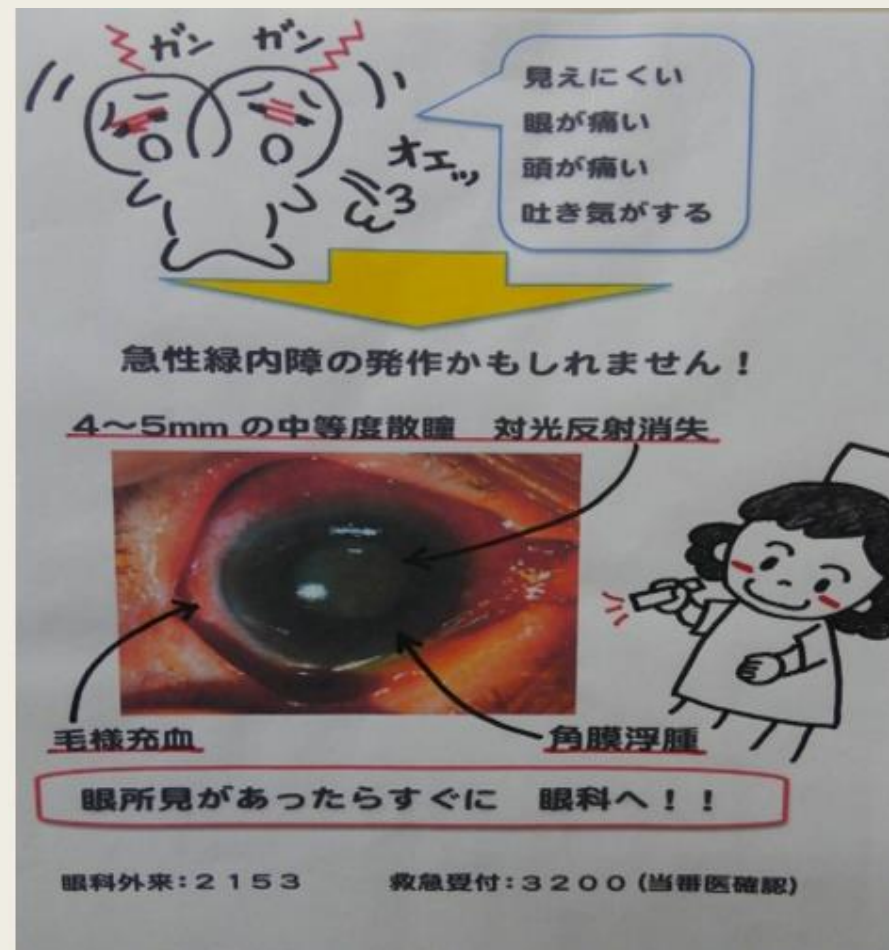


ディスカッション中



ディスカッションし、情報共有

病棟との連携



パンフレットを作成

各科の医師や放射線技師・視能訓練士等で連携を取って患者を看る事が、求められている治療やケアに繋がる



- ★アセスメントを繰り返す
- ★関係する様々な職種と協働する
- ★個々の看る力を強める